

ハニービー石川連携プロジェクト～自らの体験を活かし、魅力の発信へ～

団体名 ● 地域スポーツマネジメントゼミナール（西村ゼミナール）

代表者名 ● 尾山穂風（人間科学部スポーツ学科・3年）、西村貴之（人間科学部スポーツ学科・教授）

はじめに(背景・目的・目標)

このプロジェクトでは、地元プロスポーツチームである「ハニービー石川」と連携し、ハンドボール競技の認知度向上とチームの新規ファンの獲得を主な目的として実施した。選手との直接的な交流機会を創出することで、「プレー中の姿」に加えて、「普段の姿」を知り、人間性にも興味を持つことで、ホームゲームの来場へとつなげることをねらいとした。

活動内容

1)ホームゲームイベント

日程：2025年10月18日(土)リーグHレギュラーシーズン女子第7節 vs HC名古屋

場所：金沢市総合体育館

参加：本学学生19名、来場観戦者数1,032名

内容：Bee Happy HALLOWEEN

～推しを選ぶ、あなたのハロウィン～

プロジェクト学生がホームゲームイベント企画を提案した。提案企画は、ハニービー石川の企画に反映され、学生も運営スタッフとして参加した。

2)大学訪問交流会

日程：2026年1月8日(木) 12:45～14:20

場所：金沢星稜大学体育館

参加：本学学生39名、ハニービー石川選手6名

内容：ハンドボール競技の体験

選手6名が大学に来訪し、学生達とハンドボール競技やレクリエーションゲームを通じて交流した。選手の人間的な魅力を感じられるようにプロジェクト学生を中心に企画・運営を行なった。

3)SNS企画

日程：1月9日(金)～16日(金)、21日(水)

媒体：ゼミナール公式 Instagram アカウント

運営：プロジェクト学生3名

内容：ホームゲームまでのカウントダウン動画、SNSを用いて、交流会の様子やミニゲーム、観戦 Vlog 動画を投稿した。



ホームゲームイベント



大学訪問交流会

成果、結果の考察

ホームゲームイベントに対する企画提案や大学訪問交流会の実施によって、イベント来場者や交流会参加学生が競技、チーム、選手への興味を深め、ホームゲームの来場促進につなげることができた。大学訪問交流会の参加学生アンケートでは「選手の人間性に魅力を感じた」、「話してみても、優しさや面白い一面に気がついた」という回答が多くあった。また、メディア露出や SNS 企画をみた視聴者から、ホームゲーム時にプロジェクト学生が声をかけられることもあった。様々な発信がプロスポーツチームと地域との新たなつながりを生むきっかけとなったことを成果として実感している。

今後の課題、展望

大学訪問交流会に参加した学生に対して、さらなる来場を促す仕組みを強化し、新規の来場者獲得につなげたい。また、今回の大学訪問交流会は本学の学生のみを対象としたが、今後は他大学の学生も対象とすることも挑戦していきたい。そして、プロスポーツチームと地域のつながりをますます活性化させていきたい。